

平成29年 第7回宇都宮市教育委員会会議録

- 1 日時 平成29年5月30日(火) 開始時刻 午後2時30分
- 2 場所 宇都宮市役所13階 教育委員室
- 3 出席者 水越教育長, 大場委員, 伊藤委員, 山田委員, 清島委員
- 4 説明員 水沼教育次長, 小堀学校教育担当次長, 梓澤教育企画課長, 富山総務担当主幹, 猪瀬学校管理課長, 栗原学校教育課長, 荒木学校健康課長, 増渕生涯学習課長, 松本文化課長, 阿部スポーツ振興課長, 田中教育センター所長
- 5 書記 大出課長補佐, 田上総務担当副主幹, 本田係長, 坪井主事
- 6 傍聴者 2名
- 7 議題
 - (1) 審議事項
 - 議案第17号 教育委員会に係る議会の議決を経るべき事件の意見の提出について
 - 議案第18号 平成30年度使用教科用図書採択の基本方針等について
 - 議案第19号 宇都宮市生涯学習センター運営審議会委員の委嘱について
 - 議案第20号 宇都宮市教育支援委員会委員の委嘱について
 - (2) 報告事項
 - 報告第31号 平成30年度指定管理者の導入について
 - 報告第32号 教育行政相談の内容と対応について
 - 報告第33号 平成29年度宇都宮市返還免除型育英修学資金貸付者の選考結果について
 - 報告第34号 宇都宮市立学校職員安全衛生管理規程の一部改正
 - 報告第35号 平成28年度学校給食費滞納対策の結果について
 - 報告第36号 冒険活動センターにおける食中毒の集団発生について
 - (3) その他
 - ① 宇都宮美術館企画展「美術館狂詩曲—20世紀の痴愚神礼讃」について
 - ② 「宇都宮ジャズ・イベント2017」について
 - ③ 宇都宮市小学校特別支援学級合同運動会の開催について

8 議事の内容

- 教育長 それでは、ただいまから平成29年第7回宇都宮市教育委員会を開会します。
会議録署名委員の指名 山田委員，清島委員
- 教育長 第6回教育委員会の会議録についてご意見などありますか。
- (特になし，全員了承)
- 教育長 それでは，第6回会議録は伊藤委員，山田委員に署名をお願いいたします。
(会議録に署名)
- 教育長 議案第17号，議案第19号，議案第20号及び報告第32号は，「意思形成過程にあるもの」及び「個人情報が含まれているもの」であるため，非公開としてよろしいでしょうか。
- (全員賛成)
- 教育長 全員賛成ですので，これらにつきましては非公開といたします。
- 教育長 それでは，審議事項に入ります。
- 議案第18号 平成30年度使用教科用図書の採択の基本方針等について説明
願います。
- 学校教育課長 **【説明要旨】**
○ 平成30年度使用教科用図書の採択の基本方針について，調査研究の観点(大
 観点)は，昨年度同様に，県教育委員会の作成した観点と同じである。
○ 調査研究の観点については，本採択地区として小観点を設けている。
 ・ 小学校道徳における大観点3の小観点について，小中一貫教育を推進して
 いることから，「義務教育9年間の」という文言を追加している。
 ・ 小学校特別支援学級及び中学校特別支援学級における大観点1の小観点に
 ついて，実際の検定を経た教科書ではなく一般図書の中から選ぶため，「照ら
 し合わせて適切か」という文言に変更している。
- 教育長 説明が終わりましたが，質疑などありますか。
- 伊藤委員 大観点には「組織・配列等」とあるが，小観点には「構成，配列」と記載され
ている。「組織」という言葉に違和感を覚えるが，このような表現となった経緯を
教えてほしい。
- 学校教育課長 教科書については国が検定を行っている。検定基準はいくつかの項目で並べら
れており，平成11年度には国の検定基準で「組織」という言葉を使っていたた
め，県教委も「組織」を使っている。平成21年度に，国の検定基準は「構成」
という言葉に変わったが，県教委は変更しておらず，「組織」と「構成」をほぼ同

伊藤委員	じ意味で捉えているということであった。 市民が読んだときに疑問に思う可能性もあるため、一致させた方がよい。違う言葉を同じ意味の言葉として使うのは印象がよくない。
学校教育課長 教育長	構成という言葉に統一させる方向で検討していきたい。 このとおり決定してよろしいか。(全員了承) それでは、議案第18号を決定いたします。
教育長	次に、報告事項に入ります。 報告第31号 平成30年度指定管理者の導入について 説明願います。
総務担当主幹	【説明要旨】 ○ 平成30年度より新たに指定管理者を導入する河内総合運動公園の施設管理方針について、選定方法は公募とし、指定期間は3年間とする。
教育長 伊藤委員	説明が終わりましたが、質疑などありますか。 指定管理者を既に導入している施設について、導入による経費縮減の効果は何%ほどなのか。
総務担当主幹	スケートセンター、陽南プール、駅東プールについて、株式会社オーエンスが管理を行っているが、今期の指定管理の前年にあたる平成25年度と比較すると、9.6%の経費縮減となっている。
伊藤委員	市民サービスが向上し、今までの直営よりは良い効果が出ることを期待している。
スポーツ振興 課長	河内総合運動公園については特殊な施設であり、本市唯一の屋内プールや野球やサッカーなどができる多目的広場、陸上競技場がある。陸上競技場は栃木SCが使っているプロ仕様の天然芝の管理が必要であることも特徴的である。指定管理者を導入することで、利用施設のサービスの向上や自主事業の教室など、これから効果が上がってくるだろう。
教育長	このとおり承認してよろしいか。(全員了承) それでは、報告第31号を承認いたします。
教育長	報告第33号 平成29年度宇都宮市返還免除型育英修学資金貸付者の選考結果について 説明願います。
教育企画課長	【説明要旨】 ○ 今年度で2度目の貸付となる返還免除型育英修学資金について、応募者は前年度より4名多い27名であった。 ○ 選考基準に基づき選考し合格した17名について、基準を満たすことを確認し、17名全員を奨学生として決定した。
教育長 大場委員 教育企画課長	説明が終わりましたが、質疑などありますか。 17名について男女の内訳を教えてください。 男性が6名、女性が11名である。

大場委員
教育企画課長 本市への貢献意欲ということで、選考時のエピソードなどあれば参考にしたい。詳細は個人情報となるため差し控えるが、公務員系の先生や、役所の職員になりたいという方が結構多かったように思う。卒業後、市内に5年間居住することが返還免除の条件であることから、地元で活躍したいという気持ちを持っている方が受けられており、そのような傾向になったのだろう。

山田委員 10名程度の採用を想定したという文言があるが、規約の中で何名という明確な数字は示されていないのか。

教育企画課長 募集要項では10名程度となっている。今回は評価が高い応募者が多く、予算の範囲内で17名を合格ということにした。

教育長 このとおり承認してよろしいか。(全員了承)
それでは、報告第33号を承認いたします。

教育長 **報告第34号 宇都宮市立学校職員安全衛生管理規程の一部改正**について説明願います。

【説明要旨】

- 学校健康課長
- 全体的な安全衛生管理を行う総括安全衛生管理者や、各学校における安全衛生委員会の運営について見直しを行った。
 - 総括安全衛生管理者は教職員の管理を総括している学校教育担当次長とし、それに伴い、代理者は規程の所管である学校健康課長とする。
 - 総括安全衛生委員会の構成について、産業医・職員健康管理医の位置付けを明確化するとともに、委員の定数を改めた。
 - 常勤労働者が50人以上いる学校で選任される衛生管理者に、資格要件を追加した。

教育長 説明が終わりましたが、質疑などありますか。(特になし)
このとおり承認してよろしいか。(全員了承)
それでは、報告第34号を承認いたします。

教育長 **報告第35号 平成28年度学校給食費滞納対策の結果について**説明願います。

【説明要旨】

- 学校健康課長
- 平成28年度の学校給食費滞納対策について、各小中学校の滞納対策本部において積極的に実施した結果、滞納者数及び滞納金額は前年度より減少した。
 - 経済的な理由以外による滞納者の割合が増加していることから、市教委と連携し、学校組織全体での納付指導を徹底する必要がある。

教育長 説明が終わりましたが、質疑などありますか。
伊藤委員 経済的な理由以外というのは、払い漏れと連絡困難という説明であったが、確信犯のような人はいるのか。

学校健康課長 再三の督促にも応じない家庭もある。強固な場合、過去に実績を上げている学校からよい事例を提供するなどして、事務局としても支援していき、滞納対策を今後も進めていきたい。

伊藤委員 払わなくてよいという親の考え方が子どもに影響することもあるだろう。金額の大小だけでなく、道徳の観点から教育的な効果への影響もあるという意識のもと、収納に取り組んでほしい。

教育長 このとおり承認してよろしいか。(全員了承)
それでは、報告第35号を承認いたします。

教育長 **報告第36号 冒険活動センターにおける食中毒の集団発生について**説明願います。

【説明要旨】

- スポーツ振興課長
- 冒険活動センター内のレストランで食事をした学校の児童生徒から、食中毒が発生し、3校137名が体調不良を訴えた。
 - 冒険活動センターの対応として、全施設を消毒し、センター職員に対して安全衛生管理及び体調管理の徹底を指示した。

教育長 説明が終わりましたが、質疑などありますか。

大場委員 重篤な方がいなかったということで本当に良かった。児童生徒がとても楽しみにしていた行事が途中で打ち切られたり、思い出が残念なものになってしまうこともあるので、これを一つの機会として、より慎重になるようお願いしたい。

スポーツ振興課長 大変申し訳ない。しっかりと、誠実に、業務を行っていく。

教育長 このとおり承認してよろしいか。(全員了承)
それでは、報告第36号を承認いたします。

教育長 その他の案件については、資料提供のみですので、後ほどご覧ください。

【公開できる案件の終了】

教育長 これからの議案については非公開の案件であるため、傍聴者等の退席をお願いいたします。

【傍聴者の退席、非公開審議の開始】

議案第17号 教育委員会に係る議会の議決を経るべき事件の意見の提出について

⇒ 決定

議案第19号 宇都宮市生涯学習センター運営審議会委員の委嘱について

⇒ 決定

議案第20号 宇都宮市教育支援委員会委員の委嘱について

⇒ 決定

報告第32号 教育行政相談の内容と対応について

⇒ 承認

【非公開審議の終了】

教育長

以上で議事は終了となります。

教育長

まず、前回会議にて伊藤委員からご提案いただいた不登校に関する議題につきましては、このあとの委員研修にて取り上げることといたします。

教育長

本日は、大場委員よりご意見をいただきたいと思います。
それでは大場委員、よろしく願いいたします。

大場委員

お弁当の日が始まって、ちょうど10年目になるかと思うが、始まった当初はなにかと話題になっていた。今ではあまり耳にする機会がなく、保護者の方から「どうしてあんなに面倒なものをやっているのか」という意見や、先生から「親同士の競争心を煽っているようなところがある」という意見を聞いた。本来の意味がよく伝わっていないのではないか。現在の取組状況等を教えてほしい。

学校健康課長

昨年度の実施状況について、全校で実施しており、延べ回数は195回、1校あたりの平均は2.1回である。委員のおっしゃったように消極的な意見もあるため、お弁当の日の趣旨をよく理解していただくために、保護者に対して働きかけを実施していきたい。前回の教育委員会の中でも計画改定の説明をしたが、食育の取組に関しては、学校だけでなく、家庭での取組を重点的に進めていかなくてはならないと認識している。今後、家庭に協力いただけるような働きかけをしていきたい。

大場委員

10年前とは社会も変わっており、子どもの貧困問題も、当時は話題となっていなかった。そのようなことも関連しているのか。

学校健康課長

子どもの貧困問題との関連は不明であるが、お弁当の日は平成20年度から実施しており、親子でともに食事について考えていただく機会を創出し、食に対する関心を高めて、感謝の心を育むことを目的に進めており、その趣旨目的は、理解していただく必要があり、このような趣旨のもと、今後も進めていく。

大場委員

家庭と連携するいい機会にもなっているかと思うので、是非これからも進めて

ほしい。

教育長

ひょっとしたら当初の目的が忘れられてきているのかもしれない。また、貧困によってお弁当を持ってくることができないことがあるのどうかも、十分に把握しておく必要があるだろう。

教育長

次回は山田委員を指名させていただきますので、ご準備の程よろしくお願いいたします。

教育長

その他委員の皆さまからご意見などございますか。(特になし)
それでは事務局から連絡事項をお願いいたします。

事務局

連絡事項説明 (教育企画課長補佐)

● 6月教育委員会等の日程について

- ・ 6月23日(金) 午後1時00分～ 委員協議会
- ・ 6月23日(金) 午後3時30分～ 定例会

● 委員協議会について

- ・ この後休憩を取り、伊藤委員提案議題について委員研修を開催する。
- ・ その後、「平成28年度児童生徒と向き合う時間の充実のためのアンケート結果及び今後の取組について」と「平成29年度教育委員会点検・評価(教育委員会活動の評価)について」、委員協議会を開催する。

教育長

以上をもちまして、本日の委員会を閉会といたします。
終了時刻 午後3時38分

署名委員

署名委員
